

市議会議員 あいざき佐和子 活動ニュース

ITAMI大好き!

vol.60

2015年8月

このチラシは、伊丹市議会議員「相崎佐和子」が、市政情報などをお届けしているニュース紙です。

毎月発行（年4回はA3・その他はA4）しており、ポストイング・駅やスーパーマーケット前での配布・郵送などでお届けしています。

現在、伊丹市議会の議長をしています。「議長って何をしているのかわからない」とのお声を頂戴することを踏まえ、この活動ニュースでは、議長公務の様子などを議員活動と同時にご報告しています。



相崎佐和子

阪神間の市議会議長が集結！～阪神市議会議長会～

8月3～4日、「阪神市議会議長会」の研修へ。阪神10市の議長&副議長が集まり、一泊二日で横浜市に議会運営と防災対策について聞きに行きました。

※尼崎市・西宮市・宝塚市・芦屋市・川西市・三田市・篠山市・丹波市・伊丹市+神戸市(顧問)



●議会運営(広報)

○市内小学生による本会議傍聴

実際の議会をナマで見聞するのは貴重な体験でありユニークな取り組み。ただし、議会中はいつでもOKなのか・傍聴席に入りきるかなど、伊丹で実施するには課題もあり。

○小学生むけの議会DVDを作成

社会科で議会を学ぶ際の教材として活用中。制作は学校の先生方と協議して作成。

○市議会ポスターを作成掲示

「〇〇日から市議会を開催中！」というポスターを作成して、市内学校や公共施設に掲示中。伊丹でもできれば面白いものの、費用対効果はいかに。



●議会運営(予算決算審査のやり方)

予算決算の審査方法は各自治体によって千差万別。伊丹でも改善の議論を検討中。横浜市は規模が大きく、基本的に兵庫県と同様の方法。人口約20万人の伊丹市議会では同様のやり方がベストなのか。いかに議論を尽くす議会にするかを基軸に、伊丹は伊丹にあったやり方を探っていく必要あり。



阪神市議会議長会は、各市の情報交換ができるのも意義深いところ。

例えば児童くらす(学童)について意見交換し、他市事例の生の状況から伊丹の課題を新たに見出したり。今後も情報交換や連携を深めながら、自市や阪神間の向上に寄与してまいります。

宝塚市の石倉議長と。女性議長同士で心強い限

「自然の家」の長期ビジョンを！～丹波少年自然の家組合～

8月6日、「丹波少年自然の家 事務組合議会」の定例会へ。

丹波市に「少年自然の家」というところがあります。学校の転地学習やクラブの合宿などで活用されている施設。ここは近隣市で共同運営しています。組合で運営、というカタチですね。予算や決算など決め事を、各市が集まって決定しています。ということで、近隣各市の市長と市議会議長がズラリと勢ぞろい。今回は、決算の認定・予算の採決などが行われました。